

尼崎の救急医療の今後について考える

市民公開企画

尼崎支部では、第 44 回総会におきまして、「尼崎の救急医療の今後について考える」と題して市民公開討論会を企画いたしました。

討論会では、7 月の「県立尼崎総合医療センター」の開院にともない、尼崎の医療、とりわけ救急医療体制がこれからどのように変わっていくのか、また、どうあるべきかを市民とともに考える機会にしたいと思います。

会員の先生はもちろん、スタッフ、ご家族の皆様のご参加をお待ちしております。

恐れ入りますが、出欠のご返事、委任状のご返送をお願いいたします。

お問い合わせは TEL：078-393-1805
尼崎支部担当 長澤・荒川・石本・湯浅まで

日 時：7 月 18 日 (土) 15:00 ～ 16:30
会 場：尼崎市中小企業センター 501
(TEL 06-6488-9501)

参加費：無料

＊終了後、懇親会を開催します

参加お申し込み (FAX 返信：078-393-1802)

＊切り取らずにそのまま FAX してください

■総会議事 (14:30 ～ 14:55)

☐ 出席 ☐ 欠席 (議事の一切を議長に委任します)

■記念シンポジウム (15:00 ～ 16:30)

☐ 出席 () 人 ☐ 欠席

■懇親会 (16:30 ～)

☐ 出席 () 人 ☐ 欠席

医療機関名 ()

会員氏名 ()

兵庫県保険医協会

尼崎支部ニュース

366 号

2015 年 7 月 5 日付

〒 660-0055 尼崎市稲葉元町 2-11-10 八木クリニック
兵庫県保険医協会尼崎支部 TEL06-6417-6600 FAX06-6417-6011

第 93 回医療と福祉を考える会 感想文

内科医の私も納得



綿谷先生が身障診断書について解説

尼崎支部は 5 月 21 日、第 93 回医療と福祉を考える会を尼崎市中小企業センターで開催した。今回は、綿谷茂樹副支部長（わたや整形外科）が「身体障害者診断書の記載について」をテーマに講演、医師・ケアマネジャーなど 7 人が参加した。参加者の感想文を掲載する。

私は医師になって 28 年。尼崎市内に勤務してはまだ 1 年余りの新参者です。最近身体障害者診断書の記載依頼が時々あり、記載時は必ず「作成の手引き」をデスクの上に置いて考え込んでいました。私は内科医。関節可動域？ 筋力テスト？ どうする？ 今まで指定医講習会も無かったでしょう。

常に悩みながら、「リハビリさん測定お願いします～」と心苦しい状態でした。それに最近急性期病院からの転院直後早々、まだ回復リハビリ中（脳梗塞後）に家族から書類の依頼が増えてきています。まだリハビリ中で症状が固定しておらず、「固定した維持リハビリの時点で書類を作成した方がいいのでは」と思い、家族にはもう少し症状が安定してからと説明しています。その間にどのように記載しようか考え悩み、どうにか作成していました。

そんな折に今回の講習会。私には渡りに船、即、参加希望！

講師の綿谷先生は、いかに具体的に患者の症状を記載すべきか、そして関節可動域の測定方法・筋力測定法など初めて参加した私にも気さくに解りやすく説明し、また実際に測定をしてくださいました。

今までのモヤモヤ・悩みが“スッキリ”本当にありがとうございました。私のように記載に苦勞されておられる先生方が大勢おられると思います。

今後も、このような身近な問題で研修会を続けていただければありがたいと思います。これからよろしくお願い致します。

【杉安病院・内科医 杉本 佳則】

7 月 12 日 (日) 午後 2 時から尼崎市立小田公民館ホールにてアスベストの学習会と署名活動スタート集会を開催します。下記の案内をご覧ください。

クボタショックから 10 年

あらためて学び、知を力に！ **学習と署名活動スタート集会**

「いのちに突き刺さる」アスベスト被害の悲惨

なお続く深刻なアスベスト被害。

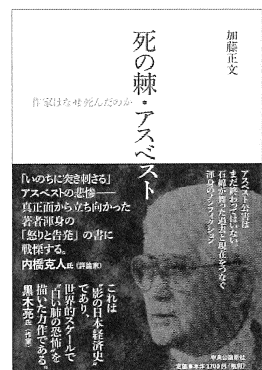
石綿公害は終わっていない。明日の被害を防ぐには、患者を掘り起こし、石綿が舞った過去と現在をつながなければならない。その作業は未来のこの国の姿を映し出す鏡となるはずだ。(著書より)

講師 **加藤正文氏**

(神戸新聞東京支社編集部長・論説委員)

加藤氏の経歴：1964 年、西宮市生まれ、尼崎市育ち。大阪市立大学商学部卒業。神戸新聞入社。経済部、北摂総局、阪神総局などに勤務。尼崎公害反対闘争、アスベスト被害の深刻さなどを積極的に報道。2015 年 4 月、著書「死の棘・アスベスト 作家はなぜ死んだのか」(中央公論社)で 2015 年科学ジャーナリスト賞を受賞。

加藤 正文著 中央公論新社 定価 1700 円 (税別)



すべてのアスベスト被害者の救済の道を開くためにも、国・加害企業の法的責任を明確にする闘いを一層強めていくことが求められています。多くの市民のみなさんのご参加を呼び掛けます。参加費は無料です。

**7月12日(日)午後2時から
尼崎市立小田公民館ホール**

◇あいさつ **船越正信** 会長 (尼崎医療生協理事長)

◇これまでの闘いとこれからの課題 **兵庫尼崎アスベスト訴訟弁護団**
◇行動提起

アスベスト被害からいのちと健康を守る尼崎の会

連絡先・尼崎市長洲中通 2 丁目 1-3 電話・FAX 共通 06-6489-2600

ホームページ <http://www.asbestos-ama.net/> メール asubesutoama05@bca.bai.ne.jp

協会尼崎支部役員・協会評議員選挙の公示

兵庫県保険医協会
理事長 西山 裕泰

【役職と定数】

支部長	1 人	県協会評議員	8 人
副支部長	若干名	県協会予備評議員	4 人
幹事	若干名		

【任期】

2 年

【改選日時】

7 月 18 日 (土) 14 時 30 分 尼崎支部第 44 回総会

(会場：尼崎市中心企業センター 505 号室)

【立候補日時締切】

7 月 11 日 (土) 正午

【立候補届出の方法】

立候補希望者・推薦希望者は、協会事務局までお申出ください。用紙をお届けします。「立候補届」「推薦届」に必要な事項を記入の上、事務局へ持参または郵送ください。なお、歯科については歯科部会で選出します。

ご連絡は、協会事務局 TEL 078-393-1805 担当：長澤まで

支部会員の先生方へ

**未入会のお知り合いの先生、
ご子弟に入会を是非おすすめください**

保険医協会は県下で 7,200 人以上の医師・歯科医師が入会し、開業医が安心して診療に打ち込めるよう支えあう、開業医自身がつくる団体です。医学の進歩と医療技術の向上、変化する医療制度への対応、怪我や病気など万が一の時の備えなど、開業医の診療、経営、生活を全面的にサポートします。勤務医の先生も県下で 1,500 人を超える先生方にご利用いただいております。

協会未入会のお知り合いの先生、ご子弟に是非、入会をおすすめください。



「サポート力」
りょく
いちばん身近に
いちばん親身に

支部ニュースへの投稿を募集しています

支部ニュースへの投稿を募集しています。

日常診療にかかわることや、主張、趣味のお話などお寄せ下さい。

TEL 078-393-1805 / FAX 078-393-1802 e-mail naga@doc-net.or.jp 担当：長澤まで

